


報道発表資料の配付日時 2月2日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生状況について(高病原性確定 渡島総合振興局・函館市等)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 1月26日に函館市内で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス1羽)について、環境省から、本日、国立環境研究所で実施した遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認された旨、連絡がありました。</p> <p>○ 1月27日に浜中町内で回収された死亡野鳥(オオハクチョウ1羽)について、環境省から、本日、国立環境研究所で実施した遺伝子検査でA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された旨、連絡がありました。</p> <p>○ 2月1日に函館市内で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス1羽)について、同日、渡島総合振興局が簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。</p> <p>○ 浜中町及び2月1日の函館市の事案については、今後、国立環境研究所が高病原性の検査を実施します。 また、同省は、各回収地点の半径10kmの区域内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化することとしています。</p> <p style="text-align: center;">【野生動物対策課 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ情報ページ】 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html</p>  <p>〈今後の道の対応〉</p> <p>(1) 関係総合振興局は、野鳥監視重点区域における監視を強化します。なお、現時点で道内において、野鳥の大量死等の異状を認める報告はありません。</p> <p>(2) 各回収地点から半径3kmの区域内には立入検査を必要とする家きん飼養農場はないことを確認済みです。また、現時点で道内の家きん飼養農場において、異状を認める報告はありません。</p> <p>(3) 北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会構成員には情報共有をもって発生予防対策の徹底を図ります。</p>		
参考	<p>○ 浜中町及び2月1日の函館市の事案について、現時点では、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された段階であり、病原性は未確定です(高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません)。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 死亡していたり、衰弱している鳥などの野生動物を見つけても、素手で触らない、触った場合は手洗いするなど、死んだ鳥などの野生動物との接し方について注意喚起をお願いします。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、積極的な報道による注意喚起をお願いします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	渡島総合振興局、釧路総合振興局	
担当(連絡先)	<p>・環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係(担当者:課長補佐 車田) TEL:011-231-4111(内線24-384)ダイヤルイン:011-204-5205 公用スマホ:011-585-6102 内線24-582</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛生係(担当者:主幹 中田) TEL:011-231-4111(内線27-791)ダイヤルイン:011-204-5441 公用スマホ:011-585-6103 内線20-519</p>		

令和5年(2023年)シーズンの野鳥の高病原性鳥インフルエンザ発生状況
 <令和5年(2023年)9月~>

本件	野鳥 ○例目	回収日 採取日	場所		検体情報			簡易 検査	遺伝子 検査	病原性
			振興局	市町村	検体の種類	種名	羽数			
●	疑い	2/1	渡島	函館市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	今後、検査	
●	疑い	1/27	釧路	浜中町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陽性	今後、検査	
	疑い	1/30	渡島	函館市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	検査中	検査中
	疑い	1/6	釧路	釧路市	衰弱野鳥	オジロワシ	1	陰性	陽性	検査中
	疑い	12/18	十勝	幕別町	衰弱野鳥	タンチョウ	1	陰性	陽性	検査中
●	45例目	1/26	渡島	函館市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	44例目	1/26	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	43例目	1/22	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	42例目	1/18	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	41例目	1/17	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	40例目	1/18	釧路	釧路市	死亡野鳥	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
	39例目	1/10	日高	浦河町	死亡野鳥	オジロワシ	1	陽性	陽性	高病原性
	38例目	1/12	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	37例目	1/11	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	カラス類	1	陽性	陽性	高病原性
	36例目	1/9	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	35例目	1/8	石狩	札幌市中央区北海道大学構内	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	34例目	1/8	釧路	浜中町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	33例目	12/19	日高	えりも町庶野地区	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	32例目	12/13	日高	えりも町庶野地区	死亡野鳥	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
	31例目	12/12	十勝	広尾町	死亡野鳥	オジロワシ	1	陽性	陽性	高病原性
	30例目	12/11	日高	えりも町庶野地区	死亡野鳥	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
						1	陰性	陽性	高病原性	
	29例目	12/7	釧路	釧路市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	28例目	12/4	根室	別海町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	27例目	12/1	根室	根室市琴平町	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陰性	陽性	高病原性
	26例目	12/4	釧路	釧路市	衰弱野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	25例目	11/29	根室	根室市琴平町	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	24例目	11/25	根室	中標津町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	23例目	11/28	渡島	函館市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	22例目	11/26	オホーツク	斜里町	死亡野鳥	クマタカ	1	陽性	陽性	高病原性
	21例目	11/24	釧路	標茶町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	20例目	11/22	胆振	むかわ町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	19例目	11/22	根室	標津町	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	18例目	11/21	オホーツク	湧別町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	17例目	11/20	釧路	標茶町	死亡野鳥	オオハクチョウ	2	陰性	陽性	高病原性
	16例目	11/19	オホーツク	湧別町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	15例目	11/19	釧路	厚岸町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	14例目	11/19	根室	別海町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	13例目	11/17	宗谷	浜頓別町	死亡野鳥	ヒドリガモ	1	陰性	陽性	高病原性
	12例目	11/24	石狩	札幌市	死亡野鳥	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
	11例目	11/15	根室	別海町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	10例目	11/14	釧路	標茶町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	9例目	11/13	十勝	大樹町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	8例目	11/11	根室	中標津町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	7例目	11/6	根室	別海町	死亡野鳥	ハクチョウ類	1	陰性	陽性	高病原性
	6例目	11/6	根室	標津町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	5例目	10/31	釧路	厚岸町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	4例目	10/25	根室	別海町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	3例目	10/26	釧路	釧路市	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	2例目	10/18	釧路	釧路市	死亡野鳥	ノスリ	1	陰性	陽性	高病原性
	1例目	10/4	空知	美唄市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性